

進路通信



第3号 令和7年7月8日
東京都立武蔵台学園
校長 金子 猛
進路指導部

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

第3号では、高等部1年生の進路見学及び、小学部5年生の高等部作業学習見学についての様子を掲載しました。

また、今年度本校では初の試みとして、福祉事業所説明会を実施することとなりました。お時間のあるご家庭はこの機会にぜひ、ご参加ください。

高等部1年 進路見学について

<ねらい>

- (1) 実際の進路先（企業・福祉施設）を見学し、様々な仕事や活動があることを知る。
- (2) 働くための態度や心構えを学習する。
- (3) 公共の場でのマナーを身に付ける。

6月20日（金）、4グループに分かれて事業所や企業等を見学しました。

1グループは、「府中はるみ福祉園」と「府中さくらの杜」、2グループは、「ワークセンターまことくらぶ」と「喫茶たんぽぽ」、3グループは、「オリックス業務支援株式会社」と「チャレンジドジャパン立川センター」、4グループは、「富士電機フロンティア株式会社」と「クリエイト薬局府中武蔵台店」を見学しました。

「相手の顔を見て挨拶をする」「報告、連絡、相談をすること」など、仕事をする上で必要なことについて学んだり、先輩が実際にデモンストレーションを通して仕事の内容を紹介したりしました。また、働いてみて感じていること、大切にしていることなどを聞きました。

日々の学校生活で今回学んだことを生かしながら、引き続き社会人になるための基礎を築いていきます。

見学の様子



小学部 5年 高等部

作業学習見学について

<ねらい>

- (1) 高等部の生徒が校内を清掃する姿を見学する。
- (2) 見学や体験を通して、働くことへの興味関心をもつ。

6月24日(火)、小学部5年生が高等部の作業学習を見学しました。

事前に、「高等部とは?」「作業学習とは?」といった学習を行い、当日は7つの作業班を順に回りました。

初めて見る道具や活動に、児童たちは興味津々。また、高等部の先輩たちが黙々と作業に取り組む姿に、「すごい!」「かっこいい!」と憧れの声も聞かれました。

身近な先輩の働く姿にふれることで、児童たちは少し先の自分の姿を想像したり、「働くこと」への興味や関心を高めたりすることができました。



事業所説明会についてのお知らせ

今年度、武蔵台学園の体育館を会場にして、地域の福祉施設、34の事業所(6月時点)の方から話を聞ける機会を作りました。

- 1 日時 令和7年8月6日(水) 9時30分から12時(終了予定)
(受付は9時15分から)

- 2 場所 都立武蔵台学園 体育館(A棟2階)



- 3 当日の流れ

時刻	内容	備考
9:15	受付開始	
9:30	事業所説明会についての説明	
	各事業所の紹介(1事業所1分)	各事業所より簡単な説明
10:10	各事業所のブースに分かれて 個別または複数名での相談等 (15分から20分で次のブースへ 移動をお願いします。)	気になる事業所のブースで、直接お話を聞いたり、パンフレットを貰ったりしてください。
11:50	終了のアナウンス	
12:00	終了(予定)	

4 お問い合わせ

- (1) 公共交通機関をご利用ください。
- (2) スリッパや外履きを入れる袋をご持参ください。
- (3) 熱中症予防のため、水分等ご持参ください。



5 参加申込

次の2次元コード、またはURLよりお申し込みください。(7月31日締切)

申込2次元コード



申込 URL

<https://forms.office.com/r/GXGQJtKVfW>

一度に多くの事業所からお話を聞くことが可能です。また、パンフレットを貰うこともできます。保護者の方は自由に入出りできます。

まずは、地域の事業所の様子を知る一歩として、ご参加ください。

コラム



先日、府中市地域障害者関係施設機関連絡会に出席いたしました。

その際、特別支援学校高等部を卒業するまでにどんなことが身に付いているとよいかについて参加事業所の方に伺いました。

- ・日頃から様々な体験をして、できることを増やしてほしい。
- ・自分の好きなこと、得意なことを見付けることが仕事につながることもあるので、趣味や楽しみを増やしてほしい。
- ・仕事以外に楽しめること(余暇活動)を見付けてほしい。
- ・身辺自立、身だしなみ(服装や頭髪、髭など。爪噛みをしない)、SOSが自分から発信できるようになってほしい。
- ・食品系の事業所を希望する場合は、エプロンのちょうちょ結びができること、刃物(包丁やハサミなど)の扱いに慣れること。
- ・自分でできることを増やすことが大切です。(保護者が「できない」からと決めつけず、本人が「やってみる」こと)。

他にも、基本的な習慣を確立すること、挨拶、報告・連絡・相談などを自分から発信する力を身に付けること、心の安定や安定するための対処法を知ること、など伺うことができました。

ぜひ、参考にしていただき、できることから実行してみてください。



夏休みです。手伝いを決めて取り組んだり、日頃できないことにチャレンジしたり、児童・生徒にとって実り多い夏休みになることを願っております。

